



(I) グランビル港 佛國の漁港の一である。巴里の西方に在つて交通量は多いところである。干満の差が大であるから漁港とは云ふても閘門設備などもある。

## 港灣の飛行寫眞に就て

東京帝國大學教授 井 上 範

歐洲大戰の中頃から飛行機利用の空中寫眞が工事方面にも利用される様になつた。大戰後歐米の港灣工事報告書には必ず飛行寫眞を挿入してゐる、それも一枚や二枚ではない、米國などの報告書には殆んど飛行寫眞のみで満されてゐるものがある。港灣工事は廣い面積を占めてゐるが一ヶ所にまとまつてゐるものであるから、飛行寫眞に撮影して能く港の全態を一目瞭然たらしめる事が出来る。

英國の如き保守的な處では港灣の狀況を空

中より撮影する様な事は好まぬのであつたがそれでも港灣の報告書には飛行寫眞が挿入される様になつた。

佛國などは早くから飛行機の發達した處だから飛行寫眞も大に利用され、特に港灣工事に關する飛行寫眞は鮮明なものを市場で販賣してゐる位である。別項のマルセイユ、ボルドー其他港灣の飛行寫眞は悉く佛國で求めたものである。(文責在記者)

(編輯者より)英國の港灣飛行寫眞は撮影が薄い爲に省略しました。